平成 29 年度 病院事業決算状況

都道府県名 福島県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	南会津病院	2
-	宮下病院	3
-	大野病院	4
-	矢吹病院	5
いわき市	総合磐城共立病院	6
南相馬市	南相馬市立総合病院	7
南相馬市	南相馬市立小高病院	8
猪苗代町	猪苗代町立猪苗代病院	9
泉崎村	国保泉崎村立病院	10
三春町	三春病院	11
公立藤田病院組合	公立藤田総合病院	12
公立岩瀬病院企業団	公立岩瀬病院	13
公立小野町地方総合病院 企業団	公立小野町地方総合病院	14
相馬方部衛生組合	公立相馬総合病院	15

病院事業決算状況 (29 年度)				都道府県名	福島県
				市町村・組合名	
				病院名	南会津病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	9,382 m ²	指定病院の状況	救へ災		
診療科数	13	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	98	50.9	51.3	63.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	98	50.9	51.3	63.0
平均在院日数（一般病床のみ）		13.3	14.6	14.7

設立団体の状況		
人口（人）	1,914,039	
決算規模（千円）	1,495,793,305	
標準財政規模（千円）	490,561,126	
財政力指数	0.54542	
経常収支比率（%）	96.6	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	9.5
	将来負担比率（%）	136.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	53.0
修正医業収支金額（千円）	1,285,239

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,878,654			
1 経常収益	2,877,142			
(1) 医業収益	1,421,252			
入院収益	593,644			
外来収益	640,846			
診療収入計	1,234,490			
その他医業収益	186,762			
(うち他会計負担金)	136,013			
(2) 医業外収益	1,455,890			
(うち国・都道府県補助金)	86,255			
(うち他会計補助・負担金)	1,156,040			
(うち長期前受金戻入)	201,910			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,512			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,878,654			
2 経常費用	2,580,827			
(1) 医業費用	2,423,248			
職員給与費	1,400,956	98.6	55.9	69.4
材料費	274,850	19.3	24.0	17.1
(うち薬品費)	101,363	7.1	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	173,049	12.2	11.1	5.8
減価償却費	209,677	14.8	9.2	11.6
経費	498,595	35.1	23.2	31.2
(うち委託料)	277,350	19.5	11.2	12.1
研究研修費	33,668			
資産減耗費	5,502			
(2) 医業外費用	157,579			
(うち支払利息)	155,559	10.9	1.7	2.1
(3) 特別損失	297,827			
損益	296,315			
経常損益	296,315			
純損益	-			
累積欠損金	700,776			
経常収支比率	111.5		98.0	98.0
医業収支比率	58.7		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	44.9		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	90.9		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	44.9		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	61.4		85.9	75.8

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	28,939,302
1 固定資産	27,427,875
(1) 有形固定資産	8,745,908
(2) 無形固定資産	2,881
(3) 投資その他の資産	18,679,086
2 流動資産	1,511,427
(1) 現金及び預金	663,687
(2) 未収金及び未収収益	805,699
(3) 貸倒引当金（ ）	1,333
(4) 貯蔵品	36,272
3 繰延資産	-
負債合計	19,792,688
1 固定負債	13,244,891
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,707,601
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	1,341,974
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	195,316
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,701,431
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	996,451
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	224,056
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	256,445
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	979,579
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,846,366
(1) 長期前受金	15,310,017
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	11,463,651
資本合計	9,146,614
1 資本金	4,451,542
2 剰余金	4,695,072
(1) 資本剰余金	11,668,436
(2) 利益剰余金	-6,973,364
負債・資本合計	28,939,302
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	728,521	1,292,053
資本勘定繰入	311,176	824,335
計	1,039,697	2,116,388

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	247.2
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29 年度)				都道府県名	福島県
				市町村・組合名	
				病院名	宮下病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	2,205 m ²	指定病院の状況	へ		
診療科数	6	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	32	40.1	42.6	41.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	32	40.1	42.6	41.5
平均在院日数（一般病床のみ）		15.5	15.5	16.0

設立団体の状況		
人口（人）	1,914,039	
決算規模（千円）	1,495,793,305	
標準財政規模（千円）	490,561,126	
財政力指数	0.54542	
経常収支比率（%）	96.6	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	9.5
	将来負担比率（%）	136.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	29.8
修正医業収支金額（千円）	226,661

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	873,173			
1 経常収益	872,717			
(1) 医業収益	250,728			
入院収益	114,576			
外来収益	93,866			
診療収入計	208,442			
その他医業収益	42,286			
(うち他会計負担金)	24,067			
(2) 医業外収益	621,989			
(うち国・都道府県補助金)	25,756			
(うち他会計補助・負担金)	551,912			
(うち長期前受金戻入)	41,186			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	456			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	873,173			
2 経常費用	783,326			
(1) 医業費用	761,749			
職員給与費	468,124	186.7	55.9	79.3
材料費	36,356	14.5	24.0	16.1
(うち薬品費)	15,741	6.3	12.4	10.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	20,361	8.1	11.1	5.0
減価償却費	45,972	18.3	9.2	13.7
経費	188,867	75.3	23.2	42.9
(うち委託料)	89,975	35.9	11.2	16.0
研究研修費	19,979			
資産減耗費	2,451			
(2) 医業外費用	21,577			
(うち支払利息)	20,962	8.4	1.7	1.5
(3) 特別損失	89,847			
損益	89,391			
経常損益	89,391			
純損益	-			
累積欠損金	381,367			
経常収支比率	111.4		98.0	95.6
医業収支比率	32.9		88.4	65.3
他会計繰入金対経常収益比率	66.0		12.4	33.4
他会計繰入金対医業収益比率	229.7		14.5	52.3
他会計繰入金対総収益比率	66.0		12.4	33.6
実質収益対経常費用比率	37.9		85.9	63.7

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	28,939,302
1 固定資産	27,427,875
(1) 有形固定資産	8,745,908
(2) 無形固定資産	2,881
(3) 投資その他の資産	18,679,086
2 流動資産	1,511,427
(1) 現金及び預金	663,687
(2) 未収金及び未収収益	805,699
(3) 貸倒引当金（ ）	1,333
(4) 貯蔵品	36,272
3 繰延資産	-
負債合計	19,792,688
1 固定負債	13,244,891
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,707,601
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	1,341,974
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	195,316
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,701,431
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	996,451
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	224,056
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	256,445
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	979,579
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,846,366
(1) 長期前受金	15,310,017
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	11,463,651
資本合計	9,146,614
1 資本金	4,451,542
2 剰余金	4,695,072
(1) 資本剰余金	11,668,436
(2) 利益剰余金	-6,973,364
負債・資本合計	28,939,302
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	416,401	575,979
資本勘定繰入	46,335	181,199
計	462,736	757,178

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	247.2
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)		都道府県名	福島県
		市町村・組合名	
		病院名	大野病院
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	10,553 m ²	指定病院の状況	感 輪
診療科数	10	看護配置	その他
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	146	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	150	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	1,914,039	
決算規模(千円)	1,495,793,305	
標準財政規模(千円)	490,561,126	
財政力指数	0.54542	
経常収支比率(%)	96.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.5
	将来負担比率(%)	136.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	6.7
修正医業収支金額(千円)	71,460

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,081,275			
1 経常収益	1,069,008			
(1) 医業収益	207,615			
入院収益	-			
外来収益	71,006			
診療収入計	71,006			
その他医業収益	136,609			
(うち他会計負担金)	136,155			
(2) 医業外収益	861,393			
(うち国・都道府県補助金)	154,390			
(うち他会計補助・負担金)	236,820			
(うち長期前受金戻入)	233,185			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	12,267			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,191,923			
2 経常費用	1,090,939			
(1) 医業費用	1,068,350			
職員給与費	665,629	320.6	55.9	59.8
材料費	37,122	17.9	24.0	17.7
(うち薬品費)	32	-	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	37,090	17.9	11.1	8.0
減価償却費	256,314	123.5	9.2	10.4
経費	106,489	51.3	23.2	31.2
(うち委託料)	38,866	18.7	11.2	12.8
研究研修費	2,758			
資産減耗費	38			
(2) 医業外費用	22,589			
(うち支払利息)	21,975	10.6	1.7	1.8
(3) 特別損失	100,984			
損益				
経常損益	-21,931			
純損益	-110,648			
累積欠損金	4,362,230			
経常収支比率	98.0		98.0	96.3
医業収支比率	19.4		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	34.9		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	179.6		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	34.5		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	63.8		85.9	81.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	28,939,302
1 固定資産	27,427,875
(1) 有形固定資産	8,745,908
(2) 無形固定資産	2,881
(3) 投資その他の資産	18,679,086
2 流動資産	1,511,427
(1) 現金及び預金	663,687
(2) 未収金及び未収収益	805,699
(3) 貸倒引当金()	1,333
(4) 貯蔵品	36,272
3 繰延資産	-
負債合計	19,792,688
1 固定負債	13,244,891
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,707,601
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	1,341,974
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	195,316
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,701,431
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	996,451
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	224,056
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	256,445
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	979,579
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,846,366
(1) 長期前受金	15,310,017
(2) 長期前受金収益化累計額()	11,463,651
資本合計	9,146,614
1 資本金	4,451,542
2 剰余金	4,695,072
(1) 資本金剰余金	11,668,436
(2) 利益剰余金	-6,973,364
負債・資本合計	28,939,302
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	48,611	372,975
資本勘定繰入	46,881	200,712
計	95,492	573,687

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	247.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29 年度)				都道府県名	福島県
				市町村・組合名	
				病院名	矢吹病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能			
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	13,431 m ²	指定病院の状況			
診療科数	3	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	196	73.0	78.6	78.6
感染症	-	-	-	-
計	196	73.0	78.6	78.6
平均在院日数（一般病床のみ）				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口（人）	1,914,039	
決算規模（千円）	1,495,793,305	
標準財政規模（千円）	490,561,126	
財政力指数	0.54542	
経常収支比率（%）	96.6	
健全化 判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	9.5
	将来負担比率（%）	136.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	45.5
修正医業収支金額（千円）	847,931

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,169,642			
1 経常収益	2,169,131			
(1) 医業収益	941,482			
入院収益	667,389			
外来収益	150,418			
診療収入計	817,807			
その他医業収益	123,675			
(うち他会計負担金)	93,551			
(2) 医業外収益	1,227,649			
(うち国・都道府県補助金)	63,136			
(うち他会計補助・負担金)	1,103,214			
(うち長期前受金戻入)	47,854			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	511			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,169,642			
2 経常費用	1,914,970			
(1) 医業費用	1,863,517			
職員給与費	1,413,199	150.1	55.9	94.3
材料費	90,321	9.6	24.0	8.8
(うち薬品費)	38,742	4.1	12.4	6.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	17,500	1.9	11.1	1.1
減価償却費	82,790	8.8	9.2	12.6
経費	228,534	24.3	23.2	33.3
(うち委託料)	111,398	11.8	11.2	16.0
研究研修費	46,272			
資産減耗費	2,401			
(2) 医業外費用	51,453			
(うち支払利息)	49,672	5.3	1.7	3.4
(3) 特別損失	254,672			
損益	254,161			
純損益	-			
累積欠損金	1,528,991			
経常収支比率	113.3		98.0	100.2
医業収支比率	50.5		88.4	66.8
他会計繰入金対経常収益比率	55.2		12.4	33.7
他会計繰入金対医業収益比率	127.1		14.5	52.8
他会計繰入金対総収益比率	55.2		12.4	33.4
実質収益対経常費用比率	50.8		85.9	66.5

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	28,939,302
1 固定資産	27,427,875
(1) 有形固定資産	8,745,908
(2) 無形固定資産	2,881
(3) 投資その他の資産	18,679,086
2 流動資産	1,511,427
(1) 現金及び預金	663,687
(2) 未収金及び未収収益	805,699
(3) 貸倒引当金（ ）	1,333
(4) 貯蔵品	36,272
3 繰延資産	-
負債合計	19,792,688
1 固定負債	13,244,891
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,707,601
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	1,341,974
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	195,316
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,701,431
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	996,451
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	224,056
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	256,445
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	979,579
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,846,366
(1) 長期前受金	15,310,017
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	11,463,651
資本合計	9,146,614
1 資本金	4,451,542
2 剰余金	4,695,072
(1) 資本剰余金	11,668,436
(2) 利益剰余金	-6,973,364
負債・資本合計	28,939,302
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	691,287	1,196,765
資本勘定繰入	90,897	402,607
計	782,184	1,599,372

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	247.2
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29 年度)				都道府県名	福島県
				市町村・組合名	いわき市
				病院名	総合磐城共立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	56,479 m ²	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
診療科数	26	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	709	73.8	74.1	78.1
療養	-	-	-	-
結核	46	-	14.3	15.6
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	-	-
計	761	68.8	69.9	73.7
平均在院日数（一般病床のみ）		13.1	13.2	13.9

設立団体の状況		
人口（人）	350,237	
決算規模（千円）	153,648,299	
標準財政規模（千円）	73,595,829	
財政力指数	0.77	
経常収支比率（%）	84.7	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	8.3
	将来負担比率（%）	29.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	97.5
修正医業収支金額（千円）	18,030,035

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	21,088,520			
1 経常収益	21,069,307			
(1) 医業収益	18,169,500			
入院収益	14,342,004			
外来収益	3,335,782			
診療収入計	17,677,786			
その他医業収益	491,714			
(うち他会計負担金)	139,465			
(2) 医業外収益	2,899,807			
(うち国・都道府県補助金)	73,404			
(うち他会計補助・負担金)	2,097,249			
(うち長期前受金戻入)	653,509			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	19,213			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	19,664,919			
2 経常費用	19,304,144			
(1) 医業費用	18,487,861			
職員給与費	8,601,954	47.3	55.9	50.2
材料費	5,313,928	29.2	24.0	27.7
(うち薬品費)	2,125,650	11.7	12.4	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	3,188,278	17.5	11.1	12.9
減価償却費	1,226,092	6.7	9.2	8.3
経費	2,727,452	15.0	23.2	20.7
(うち委託料)	1,630,747	9.0	11.2	11.4
研究研修費	590,418			
資産減耗費	28,017			
(2) 医業外費用	816,283			
(うち支払利息)	7,417	-	1.7	1.5
(3) 特別損失	360,775			
損益				
経常損益	1,765,163			
純損益	1,423,601			
累積欠損金	6,987,466			
経常収支比率	109.1		98.0	99.7
医業収支比率	98.3		88.4	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	10.6		12.4	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	12.3		14.5	10.7
他会計繰入金対総収益比率	10.6		12.4	9.4
実質収益対経常費用比率	97.6		85.9	90.3

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	43,722,168
1 固定資産	32,223,683
(1) 有形固定資産	31,692,156
(2) 無形固定資産	6,350
(3) 投資その他の資産	525,177
2 流動資産	11,498,485
(1) 現金及び預金	5,731,858
(2) 未収金及び未収収益	5,610,519
(3) 貸倒引当金（ ）	20,193
(4) 貯蔵品	142,061
3 繰延資産	-
負債合計	36,533,254
1 固定負債	25,107,774
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	18,751,584
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	180,000
(6) 引当金	6,176,190
(7) リース債務	-
2 流動負債	4,088,039
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	704,594
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	140,000
(5) 引当金	559,532
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,579,862
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	7,337,441
(1) 長期前受金	10,625,316
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	3,287,875
資本合計	7,188,914
1 資本金	12,383,924
2 剰余金	-5,195,010
(1) 資本金剰余金	1,792,456
(2) 利益剰余金	-6,987,466
負債・資本合計	43,722,168
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,235,553	2,236,714
資本勘定繰入	496,678	562,842
計	2,732,231	2,799,556

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	38.5
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	福島県
	市町村・組合名	南相馬市
	病院名	南相馬市立総合病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	21,321 m ²	指定病院の状況	救臨 災 輪
診療科数	16	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	230	69.8	66.1	57.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	230	69.8	66.1	57.6
平均在院日数(一般病床のみ)		17.1	18.1	17.2

設立団体の状況		
人口(人)	57,797	
決算規模(千円)	67,551,857	
標準財政規模(千円)	18,102,949	
財政力指数	0.66	
経常収支比率(%)	93.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.1
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	75.6
修正医業収支金額(千円)	3,654,758

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,398,478			
1 経常収益	4,394,345			
(1) 医業収益	3,690,000			
入院収益	2,447,589			
外来収益	919,595			
診療収入計	3,367,184			
その他医業収益	322,816			
(うち他会計負担金)	35,242			
(2) 医業外収益	704,345			
(うち国・都道府県補助金)	236,229			
(うち他会計補助・負担金)	271,929			
(うち長期前受金戻入)	166,522			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	4,133			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,079,089			
2 経常費用	5,064,846			
(1) 医業費用	4,836,765			
職員給与費	2,361,949	64.0	55.9	59.2
材料費	866,871	23.5	24.0	19.6
(うち薬品費)	440,633	11.9	12.4	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	426,238	11.6	11.1	9.2
減価償却費	467,483	12.7	9.2	10.4
経費	1,106,529	30.0	23.2	27.3
(うち委託料)	463,811	12.6	11.2	11.8
研究研修費	28,612			
資産減耗費	5,321			
(2) 医業外費用	228,081			
(うち支払利息)	71,123	1.9	1.7	1.8
(3) 特別損失	14,243			
損益				
経常損益	-670,501			
純損益	-680,611			
累積欠損金	720,804			
経常収支比率	86.8		98.0	96.1
医業収支比率	76.3		88.4	85.2
他会計繰入金対経常収益比率	7.0		12.4	13.4
他会計繰入金対医業収益比率	8.3		14.5	16.0
他会計繰入金対総収益比率	7.0		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	80.7		85.9	83.2

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	12,081,997
1 固定資産	8,994,077
(1) 有形固定資産	8,842,704
(2) 無形固定資産	1,351
(3) 投資その他の資産	150,022
2 流動資産	3,087,920
(1) 現金及び預金	1,907,335
(2) 未収金及び未収収益	1,142,837
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	31,489
3 繰延資産	-
負債合計	8,202,105
1 固定負債	3,727,544
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,686,226
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	41,318
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,084,939
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	489,654
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	130,781
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	426,098
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,389,622
(1) 長期前受金	3,973,831
(2) 長期前受金収益化累計額()	584,209
資本合計	3,879,892
1 資本金	3,270,475
2 剰余金	609,417
(1) 資本金剰余金	266,315
(2) 利益剰余金	343,102
負債・資本合計	12,081,997
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	285,856	307,171
資本勘定繰入	275,284	293,184
計	561,140	600,355

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29 年度)				都道府県名	福島県
				市町村・組合名	南相馬市
				病院名	南相馬市立小高病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	4,432 m ²	指定病院の状況			
診療科数	8	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	48	-	-	-
療養	51	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	-	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口（人）	57,797	
決算規模（千円）	67,551,857	
標準財政規模（千円）	18,102,949	
財政力指数	0.66	
経常収支比率（%）	93.8	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	9.1
	将来負担比率（%）	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	13.9
修正医業収支金額（千円）	16,130

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	83,962			
1 経常収益	83,942			
(1) 医業収益	16,130			
入院収益	-			
外来収益	13,797			
診療収入計	13,797			
その他医業収益	2,333			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	67,812			
(うち国・都道府県補助金)	57,171			
(うち他会計補助・負担金)	3,217			
(うち長期前受金戻入)	7,060			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	20			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	118,976			
2 経常費用	117,164			
(1) 医業費用	116,017			
職員給与費	80,486	499.0	55.9	69.4
材料費	1,591	9.9	24.0	17.1
(うち薬品費)	1,186	7.4	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	405	2.5	11.1	5.8
減価償却費	21,130	131.0	9.2	11.6
経費	12,358	76.6	23.2	31.2
(うち委託料)	3,036	18.8	11.2	12.1
研究研修費	378			
資産減耗費	74			
(2) 医業外費用	1,147			
(うち支払利息)	75	0.5	1.7	2.1
(3) 特別損失	1,812			
損益				
経常損益	-33,222			
純損益	-35,014			
累積欠損金	-			
経常収支比率	71.6		98.0	98.0
医業収支比率	13.9		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	3.8		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	19.9		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	3.8		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	68.9		85.9	75.8

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	12,081,997
1 固定資産	8,994,077
(1) 有形固定資産	8,842,704
(2) 無形固定資産	1,351
(3) 投資その他の資産	150,022
2 流動資産	3,087,920
(1) 現金及び預金	1,907,335
(2) 未収金及び未収収益	1,142,837
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	31,489
3 繰延資産	-
負債合計	8,202,105
1 固定負債	3,727,544
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,686,226
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	41,318
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,084,939
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	489,654
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	130,781
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	426,098
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,389,622
(1) 長期前受金	3,973,831
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	584,209
資本合計	3,879,892
1 資本金	3,270,475
2 剰余金	609,417
(1) 資本金剰余金	266,315
(2) 利益剰余金	343,102
負債・資本合計	12,081,997
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	3,217	3,217
資本勘定繰入	1,000	1,000
計	4,217	4,217

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)				都道府県名	福島県
				市町村・組合名	猪苗代町
				病院名	猪苗代町立猪苗代病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	4,361 m ²	指定病院の状況			
診療科数	5	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	65	52.5	51.8	57.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	65	52.5	51.8	57.5
平均在院日数(一般病床のみ)		35.7	38.7	38.1

設立団体の状況		
人口(人)	15,037	
決算規模(千円)	7,868,746	
標準財政規模(千円)	5,230,901	
財政力指数	0.39	
経常収支比率(%)	89.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.4
	将来負担比率(%)	66.4

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	77,861			
1 経常収益	77,861			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	77,861			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	36,833			
(うち長期前受金戻入)	41,024			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	78,118			
2 経常費用	78,118			
(1) 医業費用	76,226			
職員給与費	-	-	55.9	69.4
材料費	-	-	24.0	17.1
(うち薬品費)	-	-	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	5.8
減価償却費	37,902	-	9.2	11.6
経費	35,048	-	23.2	31.2
(うち委託料)	5,970	-	11.2	12.1
研究研修費	-			
資産減耗費	3,276			
(2) 医業外費用	1,892			
(うち支払利息)	1,190	-	1.7	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-257			
純損益	-257			
累積欠損金	306,959			
経常収支比率	99.7		98.0	98.0
医業収支比率	-		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	47.3		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	47.3		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	52.5		85.9	75.8

備考:
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,136,874
1 固定資産	1,104,109
(1) 有形固定資産	1,085,690
(2) 無形固定資産	190
(3) 投資その他の資産	18,229
2 流動資産	32,765
(1) 現金及び預金	32,765
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	1,047,965
1 固定負債	53,056
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	53,056
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	84,446
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	55,464
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	28,982
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	910,463
(1) 長期前受金	1,305,630
(2) 長期前受金収益化累計額()	395,167
資本合計	88,909
1 資本金	121,648
2 剰余金	-32,739
(1) 資本金剰余金	274,220
(2) 利益剰余金	-306,959
負債・資本合計	1,136,874
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	36,238	36,833
資本勘定繰入	28,590	57,181
計	64,828	94,014

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29 年度)		都道府県名	福島県
		市町村・組合名	泉崎村
		病院名	国保泉崎村立病院
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29 年度	28 年度	27 年度
一 般	-	-	-	-
療 養	-	-	-	-
結 核	-	-	-	-
精 神	-	-	-	-
感 染 症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	6,495	
決算規模(千円)	3,953,392	
標準財政規模(千円)	2,447,659	
財政力指数	0.56	
経常収支比率(%)	84.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.6
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総 収 益	2,743			
1 経 常 収 益	2,743			
(1) 医 業 収 益	-			
入 院 収 益	-			
外 来 収 益	-			
診 療 収 入 計	-			
そ の 他 医 業 収 益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医 業 外 収 益	2,743			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	2,743			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特 別 利 益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総 費 用	2,743			
2 経 常 費 用	2,743			
(1) 医 業 費 用	-			
職 員 給 与 費	-	-	55.9	69.4
材 料 費	-	-	24.0	17.1
(うち薬品費)	-	-	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	5.8
減 価 償 却 費	-	-	9.2	11.6
経 費	-	-	23.2	31.2
(うち委託料)	-	-	11.2	12.1
研 究 研 修 費	-			
資 産 減 耗 費	-			
(2) 医 業 外 費 用	2,743			
(うち支払利息)	2,743	-	1.7	2.1
(3) 特 別 損 失	-			
損 益				
経 常 損 益	-			
純 損 益	-			
累 積 欠 損 金	-			
経 常 収 支 比 率	100.0		98.0	98.0
医 業 収 支 比 率	-		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	-		85.9	75.8

備考：「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資 産 合 計	-
1 固 定 資 産	-
(1) 有 形 固 定 資 産	-
(2) 無 形 固 定 資 産	-
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	-
2 流 動 資 産	-
(1) 現 金 及 び 預 金	-
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益	-
(3) 貸 倒 引 当 金 ()	-
(4) 貯 蔵 品	-
3 繰 延 資 産	-
負 債 合 計	-
1 固 定 負 債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 再 建 債 (特 例 債 含 む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(6) 引 当 金	-
(7) リ ー ス 債 務	-
2 流 動 負 債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(5) 引 当 金	-
(6) リ ー ス 債 務	-
(7) 一 時 借 入 金	-
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用	-
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益	-
3 繰 延 収 益	-
(1) 長 期 前 受 金	-
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 ()	-
資 本 合 計	-
1 資 本 金	-
2 剰 余 金	-
(1) 資 本 剰 余 金	-
(2) 利 益 剰 余 金	-
負 債 ・ 資 本 合 計	-
不 良 債 務	-
実 質 資 金 不 足 額	-
資 本 不 足 額 ()	-
資本不足額(繰延収益控除後) ()	-
備 考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,829	2,743
資本勘定繰入	6,332	9,498
計	8,161	12,241

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29 年 度	-	-
28 年 度	-	-
27 年 度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	福島県
	市町村・組合名	三春町
	病院名	三春病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	6,060 m ²	指定病院の状況	臨
診療科数	12	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	86	79.5	76.8	73.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	86	79.5	76.8	73.5
平均在院日数(一般病床のみ)		19.0	17.0	17.1

設立団体の状況		
人口(人)	18,304	
決算規模(千円)	7,678,406	
標準財政規模(千円)	4,783,373	
財政力指数	0.42	
経常収支比率(%)	91.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.6
	将来負担比率(%)	18.7

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	61,881			
1 経常収益	61,881			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	61,881			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	59,800			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	78,564			
2 経常費用	78,564			
(1) 医業費用	78,055			
職員給与費	-	-	55.9	69.4
材料費	-	-	24.0	17.1
(うち薬品費)	-	-	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	5.8
減価償却費	61,268	-	9.2	11.6
経費	13,938	-	23.2	31.2
(うち委託料)	-	-	11.2	12.1
研究研修費	-			
資産減耗費	2,849			
(2) 医業外費用	509			
(うち支払利息)	-	-	1.7	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-16,683			
純損益	-16,683			
累積欠損金	678,349			
経常収支比率	78.8		98.0	98.0
医業収支比率	-		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	96.6		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	96.6		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	2.6		85.9	75.8

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,127,840
1 固定資産	1,125,324
(1) 有形固定資産	1,125,192
(2) 無形固定資産	132
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	2,516
(1) 現金及び預金	2,516
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	185,692
1 固定負債	142,211
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	142,211
2 流動負債	43,481
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	43,481
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	942,148
1 資本金	1,590,721
2 剰余金	-648,573
(1) 資本剰余金	29,776
(2) 利益剰余金	-678,349
負債・資本合計	1,127,840
不良債務	40,965
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	76,483	59,800
資本勘定繰入	-	-
計	76,483	59,800

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	40,965	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	40,965
健全化法上の資金不足比率(%)	3.7
地財法上の資金不足額(千円)	40,965
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)				都道府県名	福島県
				市町村・組合名	公立藤田病院組合
				病院名	公立藤田総合病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	27,245 m ²	指定病院の状況	救臨	輪	
診療科数	20	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	299	77.2	78.0	79.0
療養	-	-	-	-
結核	12	42.2	31.0	23.6
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	311	75.8	76.2	76.9
平均在院日数(一般病床のみ)		18.3	18.6	19.4

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	91.9
修正医業収支金額(千円)	5,347,499

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,064,871			
1 経常収益	6,061,135			
(1) 医業収益	5,469,429			
入院収益	3,363,357			
外来収益	1,756,006			
診療収入計	5,119,363			
その他医業収益	350,066			
(うち他会計負担金)	121,930			
(2) 医業外収益	591,706			
(うち国・都道府県補助金)	26,236			
(うち他会計補助・負担金)	343,798			
(うち長期前受金戻入)	27,088			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	3,736			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,060,017			
2 経常費用	6,060,017			
(1) 医業費用	5,815,994			
職員給与費	2,894,278	52.9	55.9	56.9
材料費	963,674	17.6	24.0	24.2
(うち薬品費)	559,246	10.2	12.4	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	355,328	6.5	11.1	11.7
減価償却費	517,732	9.5	9.2	9.5
経費	1,423,736	26.0	23.2	21.8
(うち委託料)	471,390	8.6	11.2	10.7
研究研修費	12,274			
資産減耗費	4,300			
(2) 医業外費用	244,023			
(うち支払利息)	65,101	1.2	1.7	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	1,118			
純損益	4,854			
累積欠損金	1,221,065			
経常収支比率	100.0		98.0	96.3
医業収支比率	94.0		88.4	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	7.7		12.4	11.2
他会計繰入金対医業収益比率	8.5		14.5	12.9
他会計繰入金対総収益比率	7.7		12.4	11.3
実質収益対経常費用比率	92.3		85.9	85.4

備考：「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	9,934,701
1 固定資産	6,580,517
(1) 有形固定資産	5,495,769
(2) 無形固定資産	2,627
(3) 投資その他の資産	1,082,121
2 流動資産	3,354,184
(1) 現金及び預金	2,517,715
(2) 未収金及び未収収益	772,353
(3) 貸倒引当金()	510
(4) 貯蔵品	64,626
3 繰延資産	-
負債合計	6,303,877
1 固定負債	4,860,787
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,860,787
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	888,356
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	328,892
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	194,127
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	343,679
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	554,734
(1) 長期前受金	909,154
(2) 長期前受金収益化累計額()	354,420
資本合計	3,630,824
1 資本金	4,851,889
2 剰余金	-1,221,065
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,221,065
負債・資本合計	9,934,701
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	465,728	465,728
資本勘定繰入	304,816	142,784
計	770,544	608,512

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	22.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	福島県
	市町村・組合名	公立岩瀬病院企業団
	病院名	公立岩瀬病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透末訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	25,652 m ²	指定病院の状況	救臨感 輪
診療科数	31	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	273	79.4	70.8	80.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	-	-
計	279	77.7	69.3	78.6
平均在院日数(一般病床のみ)		13.0	13.8	13.7

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	89.2
修正医業収支金額(千円)	5,093,376

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,117,862			
1 経常収益	6,111,330			
(1) 医業収益	5,197,566			
入院収益	3,493,335			
外来収益	1,163,477			
診療収入計	4,656,812			
その他医業収益	540,754			
(うち他会計負担金)	104,190			
(2) 医業外収益	913,764			
(うち国・都道府県補助金)	12,842			
(うち他会計補助・負担金)	545,642			
(うち長期前受金戻入)	308,567			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	6,532			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,049,936			
2 経常費用	6,006,770			
(1) 医業費用	5,708,486			
職員給与費	3,123,780	60.1	55.9	59.2
材料費	967,530	18.6	24.0	19.6
(うち薬品費)	506,177	9.7	12.4	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	416,374	8.0	11.1	9.2
減価償却費	553,459	10.6	9.2	10.4
経費	1,047,438	20.2	23.2	27.3
(うち委託料)	348,271	6.7	11.2	11.8
研究研修費	16,279			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	298,284			
(うち支払利息)	75,369	1.5	1.7	1.8
(3) 特別損失	43,166			
損益				
経常損益	104,560			
純損益	67,926			
累積欠損金	428,245			
経常収支比率	101.7		98.0	96.1
医業収支比率	91.0		88.4	85.2
他会計繰入金対経常収益比率	10.6		12.4	13.4
他会計繰入金対医業収益比率	12.5		14.5	16.0
他会計繰入金対総収益比率	10.6		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	90.9		85.9	83.2

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,456,933
1 固定資産	9,191,954
(1) 有形固定資産	9,190,503
(2) 無形固定資産	1,451
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,264,979
(1) 現金及び預金	450,302
(2) 未収金及び未収収益	801,857
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	12,820
3 繰延資産	-
負債合計	10,215,251
1 固定負債	7,325,628
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,378,183
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	450,560
(6) 引当金	1,496,885
(7) リース債務	-
2 流動負債	813,591
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	360,850
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	49,440
(5) 引当金	164,664
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	215,800
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,076,032
(1) 長期前受金	2,899,983
(2) 長期前受金収益化累計額()	823,951
資本合計	241,682
1 資本金	645,625
2 剰余金	-403,943
(1) 資本剰余金	24,302
(2) 利益剰余金	-428,245
負債・資本合計	10,456,933
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	474,436	649,832
資本勘定繰入	167,645	211,953
計	642,081	861,785

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	8.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	福島県
	市町村・組合名	公立小野町地方総合病院企業団
	病院名	公立小野町地方総合病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	8,621 m ²	指定病院の状況	
診療科数	12	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	60	84.0	84.0	86.8
療養	59	85.4	86.5	91.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	119	84.7	85.3	89.3
平均在院日数(一般病床のみ)		34.9	29.3	28.1

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	-	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	-	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	84.9
修正医業収支金額(千円)	1,603,003

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,986,999			
1 経常収益	1,954,343			
(1) 医業収益	1,603,003			
入院収益	738,469			
外来収益	810,065			
診療収入計	1,548,534			
その他医業収益	54,469			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	351,340			
(うち国・都道府県補助金)	6,755			
(うち他会計補助・負担金)	149,902			
(うち長期前受金戻入)	160,950			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	32,656			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,995,825			
2 経常費用	1,995,825			
(1) 医業費用	1,888,110			
職員給与費	654,041	40.8	55.9	59.8
材料費	496,463	31.0	24.0	17.7
(うち薬品費)	427,255	26.7	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	67,270	4.2	11.1	8.0
減価償却費	161,022	10.0	9.2	10.4
経費	573,047	35.7	23.2	31.2
(うち委託料)	162,072	10.1	11.2	12.8
研究研修費	3,394			
資産減耗費	143			
(2) 医業外費用	107,715			
(うち支払利息)	4,461	0.3	1.7	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-41,482			
純損益	-8,826			
累積欠損金	1,432,872			
経常収支比率	97.9		98.0	96.3
医業収支比率	84.9		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	7.7		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	9.4		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	7.5		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	90.4		85.9	81.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,013,106
1 固定資産	2,488,451
(1) 有形固定資産	2,487,981
(2) 無形固定資産	470
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	524,655
(1) 現金及び預金	232,248
(2) 未収金及び未収収益	275,195
(3) 貸倒引当金()	194
(4) 貯蔵品	17,406
3 繰延資産	-
負債合計	3,191,685
1 固定負債	909,440
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	374,184
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	535,256
(7) リース債務	-
2 流動負債	300,772
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	103,888
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	49,269
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	139,754
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,981,473
(1) 長期前受金	2,469,312
(2) 長期前受金収益化累計額()	487,839
資本合計	-178,579
1 資本金	1,226,373
2 剰余金	-1,404,952
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,404,952
負債・資本合計	3,013,106
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	178,579
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	147,902	149,902
資本勘定繰入	62,558	62,558
計	210,460	212,460

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	89.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (29年度)	都道府県名	福島県
	市町村・組合名	相馬方部衛生組合
	病院名	公立相馬総合病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	14,604 m ²	指定病院の状況	救臨 輪
診療科数	20	看護配置	10:1
許可公営企業	許可	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	230	57.2	60.2	59.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	230	57.2	60.2	59.7
平均在院日数(一般病床のみ)		12.7	14.2	13.4

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	597,893	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	101.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	77.4
修正医業収支金額(千円)	2,918,343

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,741,176			
1 経常収益	3,601,176			
(1) 医業収益	3,011,260			
入院収益	1,808,461			
外来収益	1,014,646			
診療収入計	2,823,107			
その他医業収益	188,153			
(うち他会計負担金)	92,917			
(2) 医業外収益	589,916			
(うち国・都道府県補助金)	11,388			
(うち他会計補助・負担金)	231,230			
(うち長期前受金戻入)	286,040			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	140,000			
(うち他会計繰入金)	140,000			
総費用	3,955,654			
2 経常費用	3,952,733			
(1) 医業費用	3,768,692			
職員給与費	1,733,073	57.6	55.9	59.2
材料費	711,536	23.6	24.0	19.6
(うち薬品費)	383,920	12.7	12.4	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	327,616	10.9	11.1	9.2
減価償却費	414,877	13.8	9.2	10.4
経費	890,517	29.6	23.2	27.3
(うち委託料)	341,984	11.4	11.2	11.8
研究研修費	7,837			
資産減耗費	10,852			
(2) 医業外費用	184,041			
(うち支払利息)	68,445	2.3	1.7	1.8
(3) 特別損失	2,921			
損益				
経常損益	-351,557			
純損益	-214,478			
累積欠損金	3,901,210			
経常収支比率	91.1		98.0	96.1
医業収支比率	79.9		88.4	85.2
他会計繰入金対経常収益比率	9.0		12.4	13.4
他会計繰入金対医業収益比率	10.8		14.5	16.0
他会計繰入金対総収益比率	12.4		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	82.9		85.9	83.2

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,665,911
1 固定資産	6,063,087
(1) 有形固定資産	6,058,259
(2) 無形固定資産	1,288
(3) 投資その他の資産	3,540
2 流動資産	602,824
(1) 現金及び預金	91,896
(2) 未収金及び未収収益	465,462
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	44,580
3 繰延資産	-
負債合計	7,273,801
1 固定負債	3,762,204
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,693,633
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,066,745
(7) リース債務	1,826
2 流動負債	1,371,472
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	252,222
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	116,848
(6) リース債務	12,626
(7) 一時借入金	700,000
(8) 未払金及び未払費用	289,776
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,140,125
(1) 長期前受金	3,161,167
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,021,042
資本合計	-607,890
1 資本金	3,195,859
2 剰余金	-3,803,749
(1) 資本剰余金	97,461
(2) 利益剰余金	-3,901,210
負債・資本合計	6,665,911
不良債務	503,800
実質資金不足額	503,800
資金不足額()	607,890
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	324,066	464,147
資本勘定繰入	240,845	268,137
計	564,911	732,284

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	503,800	16.7
28年度	282,413	9.5
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	129.6
健全化法上の資金不足額(千円)	516,426
健全化法上の資金不足比率(%)	17.1
地財法上の資金不足額(千円)	516,426
地財法上の資金不足比率(%)	17.1

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。